

修徳

題字：伊藤博文

発行所
修徳自治連合会
PR・情報委員会
修徳社会福祉協議会
発行責任者 平井常夫
編集責任者 小西宏之
印刷所 南章美プリント



毎年、社会福祉法人
下京区社会福祉協議
会から助成金をいた
だいて、広報紙作成
の一助にいたしてお
ります。



音楽に体全体で喜び表現

リトミックと巨大絵本うける
むくの木と洛央の子ら溶け込む

「頭のてっぺん、音楽を聴き反応して、からだ全体で喜びを表現する。いろいろな音を聴いて音に反応した動きができる。これがリトミックの効用で、むくの木学園の幼児たちも健常者の子どもたちも、最後には、一緒になって走り回っていた。そして、巨大絵本のお話である。第1話の「はらべこあおむし」は、

を表現する。いろいろな音を聴いて音に反応した動きができる。これがリトミックの効用で、むくの木学園の幼児たちも健常者の子どもたちも、最後には、一緒になって走り回っていた。そして、巨大絵本のお話である。第1話の「はらべこあおむし」は、

テーマソングが流れると子どもたちみんなが合唱した。子どもたちの喜びの反応に感激した。巨大絵本第2話は「クリスマス」の夜は気をつけて「遠くからプレゼントを運ぶ」からプレゼントを運ぶサンタの苦勞話である。「この絵の色がすばらしくきれい」と、渋谷園長先生におほめいただいた。この後、ロッテリアの軽食

本物の白いひげと青い目のサンタ

プレゼント1人ひとりに手渡す

今年の『きらきら光のクリスマス』は、修徳のまちづくりのテーマ『福祉の学区(まち)』にふさわしい「むくの木学園」の子どもたちとの交流と、子どもたちの夢をかなえる「ほんもののサンタ」の出演を2つの柱とした。

この新しいかたちの『きらきら光のクリスマス』は、修徳自治連合会平井常夫会長の発想に負う。会長は、福祉のまちにふさわしい行事を望まれた。そのため、今回は、心身の発達におくれのある就学前の子どもたちの京都唯一の子育て施設「むくの木学園」の子どもたちを招待することになった。その子たちは「時間はかかるが一生懸命やれば、何でもできる子どもたち」(渋谷園長先生)である。そして、五条少補プラネット担当の皆さんの企画で、洛央小学校区の子ど

もたちが、一緒に遊ぶ企画に仕上がった。そして、この行事の資金は、鳥丸ライオンズクラブが趣旨に賛同しご寄贈いただいた。

みんなでリトミック
巨大絵本に目輝く

平成16年12月19日の『光のクリスマス』の第1部は、せんだんホールでのシヨックストームのトーンチャイムのクリスマススキヤロール、「リトミック」、そして、シヨックストーム手作りの巨大絵本である。幼児はからだ全体が



小学2年生くらいまでの子どもたちは、サンタクロースのプレゼントは夢。さあサンタ登場だ。

おめでとう
20歳のつどい

五條少年補導委員会が主催する恒例の「おめでとう二十歳のつどい」が1月10日の成人の日に開催された。修徳支部(学区)をはじめ6支部が参加し、7学区(永松学区の新成人の特別参加含む)から新成人が30名以上参加した。

紹介された新成人は尋ねられるまま、自分たちの生活ぶり、趣味、過去の思い出などを話した。修徳学区からは、岡部博明さん、千藤祥人さん、野川彩子さんが、大学で専攻している労働法や英語のこと、バスケットボールその他の多彩な趣味などを披露していた。

模擬店売り上げ中越地震義援金に

「きらきら光のクリスマス」のワインの模擬店の売上金51,961円を、新潟県中越地震の災害義援金として日本赤十字社京都支部へ寄贈した。



少補修徳支部の担当役員小野徹さんの質問に答える野川彩子さん(真中) 岡部博明さん(右) 千藤祥人さん(左)



鳥丸ライオンズクラブの永濱会長(左)から「光のクリスマス」の全資金を贈呈される修徳自治連合会平井会長



写真はどうぞん模擬店。カレーム人気。



第1部の巨大絵本。きれいな絵が評判



2分音符の音で輪を頭に載せて王様だ。3連符はペンギン、8分音符は車の運転、16分音符は泳ぎ。(上)むくの木学園の子ら (下)洛央小などの子ら

安心安全ネット モデル地域 行動力示し推進活動を終える

1月14日、『モデル地域』の安心安全推進活動は終了し、1月19日(水)の「活動報告会」で修徳学区民の行動力の成果を確認した。

『第56号修徳』で報道した「修徳声かけ愛のたすきリレー」は、

ポーターズ愛の家との顔合わせ、「キャラバン隊」も楽しく終わった。

アンケートの回答では、道路の不安、不安全への危惧が目立った。暗い道とガレージでは不審者の存在、女性や子



「修徳キッズサポーターズ愛の家」の人たちと、洛央小の子どもたちの「キャラバン隊」が顔合わせ。「愛の家」のプレートを子どもたちが貼った。

見て体験して学んで感じる
文部科学省認定
漢検漢字資料館
もっと漢字が好きになる もっと学んでみたくなる 入館無料

漢字植物園、漢字水族館、漢字動物園、漢字サイコロゲーム...
漢字を核に子どもから大人まで楽しく遊びながら学べる体験型の資料館です。

●場所 漢検本部2階 京都市下京区丸太通松原下

●開館時間 10時～17時
●日・祝休館

来館者に草花の種子を贈呈!

日本漢字能力検定日程	平成17年度 第1回検定日 6月19日(日) 受付締切	平成17年 5月18日(水)
	平成17年度 第2回検定日 10月23日(日) 受付締切	平成17年 9月21日(水)

財団法人 日本漢字能力検定協会
本部/京都市下京区丸太通松原下
TEL.075-352-8300

夢の半径、広がるね。

中 信 CHUSHIN 五条支店
五条通西洞院角 電話(351)2951

女性会

かわいく華やかにクリスマス

学区の小学1年生を招く

去る12月11日、女性会クリスマス会が、せんだんホールにおいて開かれました。本年度は修徳学区が「地域安心安全ネット」の「モデル地域」に選ばれたことを受け、女性会もその一環として、学区在住の小学1年生の子どもたちを招待し、この会をふれあいの場のひとつとさせていただきました。下京区役所まちづくり推進課の神原さんもお越しいただきました。

当日、会場は152名もの方がご参加で熱気に溢れました。山岸副会長の司会進行で開会し、全員が手にしたキャンドル



▲平井会長のキャンドル点灯

に、次々と灯りがともされると、一気にクリスマスモードです。富田由子さんの伴奏で、「きよしこの夜」を歌えば、まさに「ホーリーナイト」そのもの。盛り上がりの中、中村会長のあいさつと溶け込むように、11名の子どもたちが歌とダンスでかわいくごあいさつ。そして、「安心安全ネット」の主役の役員さん方に、子どもたちからお礼の花束が贈られました。

会長の乾杯のご発声で楽しいお食事となりました。お腹のほうもよい具合にふくれた頃、毎年、皆さんが楽しみにされている「しおり賞」の発表です。入場の際受付でお渡ししたプログラムに貼られたシールの種類によって、中村会長から、きれいな鉢花がプレゼントされるものです。今年も会長から、50鉢の花が寄贈

されました。また、今年「子どもしおり賞」も加わり、子どもたちには、更生保護女性会からのプレゼントがありました。

一時家事は忘れて(?) 楽しく時間は過ぎていきましました。それから子どもたちがもうひと活躍。花車に載せた女性会からのプレゼントを、会場の皆さんにお配りするお手伝いをしてくれました。最後に、平井副会長のあいさつで、一足早いクリスマスは閉会となりました。

今年度は、かわいなお客さんたちをお迎えしました。その笑顔を見てみると、「安心安全」の名のとおり、地域ぐるみ

誕生 おめでとう		転入 よろしく		転出 お元気で	
平成16年 11月13日 上田 茜絵(月見)	平成16年 12月16日 内田 誠(布屋)	平成16年 11月13日 中村 徳宣(數下)	平成16年 12月22日 中村 美子(小田原)	平成16年 11月13日 上田 茜絵(月見)	平成16年 12月16日 内田 誠(布屋)
平成17年 1月18日 梶原めぐみ(玉屋)	平成17年 2月17日 野田 品子(中野之)	平成17年 1月18日 梶原めぐみ(玉屋)	平成17年 2月17日 野田 品子(中野之)	平成17年 1月18日 梶原めぐみ(玉屋)	平成17年 2月17日 野田 品子(中野之)

人事往来

お祝い
お悔み
お返し
お返し
お返し

お客様とともに 時代とともに...

わたしたちアイフルグループは、さまざまなサービスを創造するリテール総合金融企業を目指します。

安心・創造企業
アイフル
株式会社 創通企業(東証一部・大証一部)
株式会社 創通企業(東証一部・大証一部)

アイフル株式会社/本社:京都市下京区角九通五条上る度影町381-1 TEL(075)201-2000(代表) http://www.aiful.co.jp
●資本金533億1702万円 ●登録番号:貸付業務局長(17)第00218号 ●京金協476号、外務省道庁貸付金協会員

平成17年出初式



▲出初式へ。表彰の誇り高い団旗を先頭に行進。

学区無火災の牽引車 信頼のパフォーマンス

まるで決まったことのように、修徳消防分団は毎年、市長表彰を受賞している。その背景には、とされることのない訓練で、「美」さえも感じるパフォーマンスがある。

その規律と防火防災能力

はじめ多くの学区民の皆さんが注視するなか、能勢下京消防署長と西脇下京消防団長による手帳点検を行なった。今回も高い評価をいただいた。

今年はお出初式前に、とくに、消防分団の広報車が学区内を走った。

▼外出前と就寝前の火の元点検をしましょう。

▼放火を防ぐため、ごみや新聞雑誌は回収の朝に出しましょう。

▼火事や震災に備えて、ご家庭に消火器や消火バケツを置きましょう。

▼非常持ち出し袋を準備しましょう。

表彰 受賞者のお知らせ



▲平井会長のキャンドル点灯

平成16年12月2日
下京消防署長優良消防分団表彰
修徳消防分団
下京消防団長表彰
功績表彰
分団長 森田 吉夫(弁財天)
副分団長 櫻田 佳正(材木)

平成17年3月3日
下京消防署長表彰
修徳自主防災会
修徳自主防災会
副会長 佐倉 道彦(中野之)
御供石町自主防災部
中野之町自主防災部
吉水俊成町自主防災部

3月13日
京都市消防局長表彰
修徳自主防災会
会長 平井 常夫(高砂)

平成17年3月4日
下京区長表彰
市民憲章推進者
数井 晴次(玉屋)

平成17年3月4日
下京区長表彰
市民憲章推進者
数井 晴次(玉屋)

平成17年1月28日
修徳自治連合会
元副会長 間入江 博三
ご賞状をお送りいたします。

親の子育て 孫の子育て

むくの木学園 学園長 渋谷千鶴先生

むくの木学園は、心身の発達におけるの教育では気づかない「子育て」の真髄をお教えいただけるかと考え、11月29日(月)せんだんホールで、「親の子育て、孫の子育て」と題して、園長の渋谷千鶴先生に講演していただいた。その要約を紹介したい。

子どもは前に抱く45°で揺らす

子どもへの接し方は日本式のほうがよいと思つています。例えばお乳をあげるのも、おしめをかえるのもみな時間できめてお母さんがいます。これでは、子どもがどれだけ飲む必要があるかわからないし、おしめもとれませぬ。3歳でおしめがとれない場合に、添い寝をして、子どもの寝返りに気づいておしめをかえさせると、数ヶ月で解決です。

子どもは前に抱く「おんぶ」ではなく、前に抱くのです。子どもがびびり出したとき、親の思いが大切で、大切な「びびり反射」があります。親が仕事をしていると、親が揺れ、親子一緒に揺れると、健康と知能の発達促進には、45度くらいの傾きで、肩をゆつくりと揺らすのがよく、首が上下に揺れ、揺れるのは、虐待の揺らしになってしまいます。

危険を察知する感覚育てる

ジャングルジムは、危ないからと、1年生は1段まで、2年生は2段までなど、制限するのは困つたものです。ジャングルジム、回転遊具、ブランコなどは、揺れるから不安定で危険を感じ、どうすれば安定が保て危険から逃れられるか自然に気づくのです。落ちそ

前に抱く、45度で揺らす

子どもの抱き方は「おんぶ」ではなく、前に抱くのです。子どもがびびり出したとき、親の思いが大切で、大切な「びびり反射」があります。親が仕事をしていると、親が揺れ、親子一緒に揺れると、健康と知能の発達促進には、45度くらいの傾きで、肩をゆつくりと揺らすのがよく、首が上下に揺れ、揺れるのは、虐待の揺らしになってしまいます。

編集後記

□「二度とこういふことのないようにしたい」
□「残念でなりません」
□「対策を講じてほしい」
□「もう少しつりでも隙間ができてしまつてもいいから」
□「ここからは起らないな」
□「危険意識がないと」
□「管理の日常化が急がれる」
□「これは法令順守のない所でもおこる」
□「私利のためには法令を犯す企業も個人も」
□「地域社会の人びとに見捨てられ」
□「その人たちの絆感覚を失う」

おめでとうございます

平成17年3月4日
下京区長表彰
市民憲章推進者
数井 晴次(玉屋)

平成17年3月4日
下京区長表彰
市民憲章推進者
数井 晴次(玉屋)

平成17年3月4日
下京区長表彰
市民憲章推進者
数井 晴次(玉屋)

平成17年3月4日
下京区長表彰
市民憲章推進者
数井 晴次(玉屋)

平成17年3月4日
下京区長表彰
市民憲章推進者
数井 晴次(玉屋)

講演会主催者
五条少年補導委員会修徳支部
支部長 平岩 真治